



行事予定

新しい一歩



名古屋市立吉根中学校
第1学年 学年通信
第9号 令和5年11月22日

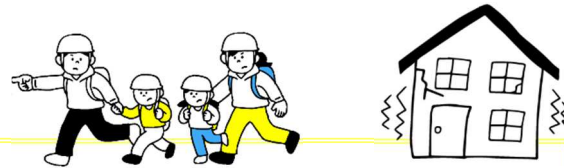
同じ釜の飯を食う

皆さんは「同じ釜の飯を食う」という言葉を知っていますか？

「同じ釜の飯を食う」という言葉には、「他人同士ではあるが、一緒に暮らして苦楽をともにする、生活をともにした親しい仲間」という意味があります。私は、この言葉がとても好きです。共通の経験を通して、絆が深まり、味覚とともに思い出を共有できるからです。

11月29日(水)に予定している避難所設営体験では、まさに「同じ釜の飯を食う」経験をします。とても大きな「はそり(端反)鍋」という鍋で、全員分のご飯を一緒に炊飯します。そして、体育館で一緒にカレーを食べる予定です。今回の避難所設営体験では、このカレーの味を経験してほしいだけではありません。何気ない日常が「災害」によってどのように変化するのか、その時にはどう行動すればよいのかを疑似体験し、考えを深めるとともに、自分の生活を支えてくれる仲間(同じ釜の飯を食う仲間)の存在を再確認してほしいと思っています。

皆さんは、災害を経験したことがありますか？ ありがたいことに、私も避難生活を余儀なくされるような災害は経験していません。けれど、いつ、どこで被災するかわからないと思っています。皆さんもこの先の長い人生の中で、被災するかもしれません。そんな「もしもの時」に今回の経験が生きるよう、この体験活動を行います。毎日を何気なく過ごしていると、自分は誰と一緒に生きていて、どんな場所で生活しているかということについて、じっくり考える機会は少ないかもしれません。しかし、こと「災害」という状況に陥ると、否が応でも当たり前の日常がなくなり、自分の「生命」や「生活」について考える必要に迫られます。いつもは一人で、もしくは家族だけで暮らしているように思っているかもしれませんが、災害時はそんなわけにはいきません。地域の中で人と関わって、助けて、助けられて乗り越えなければいけません。そんな「もしもの時」に、みなさんが地域の減災士として活躍できるよう、貴重な経験にしましょう。



保護者の皆様へ

① 12月1日(金)より個人懇談会を行います。先日お子様を通してお知らせした日時を確認していただき、ご予約ください。個人懇談会期間中は4時間授業で昼食を食べずに下校します。ただし、懇談会の時間が早いので、学校で昼食をとることを希望する場合は、お子様を通して担任までご連絡ください。

また、同期間で作品展も開催します。会場は1階ランチルームと教室前の展示になります。開館時間は13:30~16:00までとなっております。懇談会前後の時間を利用し、ぜひご覧ください。

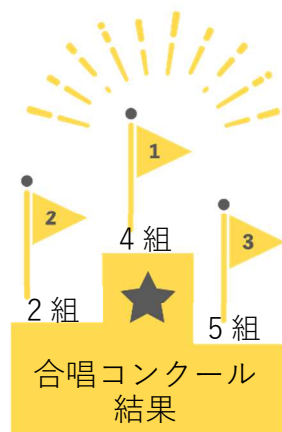
② 11月30日(木)・12月1日(金)で美術の教材費を収集します。事前に配布した集金用封筒に520円を入れて持たせてください。釣り銭のないよう、お願いします。

日	曜日	時間帯	ランチ	行事予定	A/B	朝学	1	2	3	4	5	6
1	金	45	×	個人懇談会・作品展 美術集金日	A	読書	木1	木2	木3	木4	—	—
2	土											
3	日											
4	月	45	×		B	数学	道	月2	月3	月4	—	—
5	火	45	×		B	数学	火1	火2	火3	火4	—	—
6	水	45	×		B	数学	水1	水2	水3	水4	—	—
7	木	45	×		B	数学	水5	水6	火5	火6	—	—
8	金	45	○	作品展片付け	B	数学	金1	金2	金3	金4	金5	—
9	土											
10	日											
11	月	45	○		A	国語	月2	月3	月4	月5	月6	—
12	火	45	123		A	国語	火1	火2	火3	火4	火5	火6
13	水	45	123	生徒委員会 15:15	A	国語	水1	水2	水3	水4	水5	水6
14	木	45	456	ランチ1月分予約	A	国語	木1	木2	木3	木4	学	—
15	金	50	456		A	国語	金1	金2	金3	金4	金5	総
16	土											
17	日			家庭の日								
18	月	45	712	生徒議会 15:15	B	英語	道	月2	月3	月4	月5	月6
19	火	45	712		B	英語	火1	火2	火3	火4	火5	火6
20	水	45	○		B	英語	水1	水2	水3	水4	水5	水6
21	木	45	○	3限 学年集会 5限 大掃除	B	英語	水5	水6	集会	学	掃除	—
22	金	特	×	終業式 10:00終了	B	読書	式	学	—	—	—	—
23	土			冬季休業開始								
24	日											
25	月											
26	火											
27	水											
28	木											
29	金											
30	土											
31	日											

☆11月のいいところ☆

- ① クラスの合唱練習で率先してイスを並べて合唱台を作っていた。
- ② お互いに改善点を出し合って、合唱練習に励んだ。
- ③ 全員の声と心で素晴らしい学年合唱を披露した。
- ④ ランチルームで誰が落としたかわからないゴミを、さっと拾って片付けていた。

「合唱コンクールを終えて」 生徒作文



【1組】3年生との交流会で歌を聞いた時は2年の差でこんなに変わるかと思うくらいレベルが違って、正直自分たちが3年生になった時にそんな風になれるだろうかと思った。2年と3年のアドバイスには「男子の音程が」や「男子がもっとまとまりを」等の言葉ばかりで、内心「もう面倒くさいな」と思っていた。けど、練習の時のリーダーの言葉や他の男子の頑張りを見てみると、自分もがんばらないとなと思い、練習し合唱コンクール前日くらいにすごい良い合唱になった。自分だけじゃ全然だめでも、他の人の力を借りて全員で協力してやり抜けば、仲が深まったり、新しいことに気づいたり良いことがたくさんあるなということ、この合唱コンクールで知った。

【2組】クラス曲の合唱練習では、最初の方で早くも体育館での練習がありました。体育館で歌ってみると、出だしから声が小さくて、一部の人の声が少し聞こえるくらいでした。後日、その時のビデオを見ると、自分たちが思っていたよりも声が聞こえてこず、みんな明らかに戸惑っていました。この体育館練習の後、全員が声量をもっと出すように努力したり、声量が出るようになったら強弱に気を付けたり、他のパートやピアノの音をよく聞くようにしたりしました。合唱コンクールを通して、私は大勢で協力することの難しさ、目標に向かって全員で一つのことに集中するおもしろさ、そして全員で一つの合唱を作り上げる楽しさを学びました。2組の団結力を生かして、一体感のある Tomorrow に仕上がったと思います。2組のみんなに感謝しています。

【3組】3組の合唱曲は「マイバラード」という曲で、音楽の先生によると「声がとても幼くなってしまう曲」で、私たちにできるのかと不安になっていました。そんな時、指揮者を任せられることになり、不安が重なりました。それでも本気で取り組みたくて、全力でパートリーダー・伴奏者と素敵な歌にできるよう励みました。しかし、そんなうまくはいかず、団結力のある3組でも、本当にどうしようか悩みました。2年3組との交流会で、先輩方はみんな一つになり、迫力が違って、歌だけでなく指揮・伴奏も一音一音に思いが乗っているようで、1年生と2年生でこんなに差があるんだなと驚き、そして尊敬しました。先輩方を目標に私の出せる最大限を出そうと自分に誓いました。結果は、残念ながら賞には入らなかったけれど、ここまで来た時間は私にとっては1位だし、来年は先輩方のようなもっとクオリティの上だった私たちがいいです。

【4組】4組が優勝して、本当にうれしかった。でも、優勝をできたのは、いろんな人のおかげだと思った。そのいろんな人は、まず、みんなをまとめてくれて、一体感を出してくれたり、表情を明るくしてくれた指揮者。きれいな音でいい雰囲気してくれた伴奏者。各パートをよくするために、たくさん話し合いをしてくれたパートリーダー。ソプラノにつられちゃったり、ダメ出しもされたけど、それでも朝練したり、ダメ出しされたところを何回も練習してくれて、本番すごくいい

声で歌ってくれたテノール。「声をもうちょっと高くして」とか「もうちょっと声を大きくして」など言われても、すぐに改善をしてくれて、どんどんきれいになって、本番でも、練習の時よりもきれいに歌ってくれたアルト。声が高い状態で歌うのは難しく、地声が出ちゃったところもあったけど、それでもきれいに美しい歌声を出して、ハモリもきれいにしてくれたソプラノ。1-4のみんなの努力のおかげで、本当に最高の合唱コンになって、みんなが取りたかった金賞を取れたんだと思った。

【5組】私は今日、楽しみだった合唱コンクールを終えました。私はソプラノのパートリーダーとして、集中期間には3学年集まってリーダー会があったり、クラス練習のパート練習をする時に苦手なところや音楽の授業で指摘されたところを意識してやろうと声をかけたり、どうしたら自分たちの合唱が少しでも良くなるか自分なりに考えたり、大変なことが多くありました。でも、練習を重ねるたびに良くなっていて、パートリーダーとしてやりがいを感じることがとても多かったです。本番は一番最初の発表でとても緊張したのですが、いつも通り全員で心一つにして歌った結果、銅賞をもらえてよかったです。発表された時は、うれしくてうれしくてたまらなかったです。二つの行事で賞をとれて、本当に5組は行事に全力で、団結力の高いクラスだと改めて思いました。この団結力を生かして、このクラスで残された時間を楽しく過ごしたいです。

【6組】6組は最初と比べてものすごく成長しました。音楽の先生には初め「6組は一番声が出ない」と言われていたのですが、練習を積み重ね、声が出るようになり、「もうあまり他のクラスとの差はない」と言われるようになるまで成長しました。練習の時はパートリーダー・リーダー長としてクラスを仕切っていたのですが、指示が通らなかつたり、うまく指示が出せなかつたり、数々の壁がありました。ですが今、この経験が生きているなど感じました。交流会の時はもう先輩方の合唱に圧倒されました。すごい声量で、ハモリもきれいで、格が違うなと思いました。合唱コンクール本番の結果は悔しかったですが、今までで一番いい合唱ができました。これからはこの経験を生かし、前に進もうと思います。

【7組】私はクラス合唱で、慣れない伴奏を任せられてしまい、不安でいっぱいでした。最初の頃は、案の定うまく弾けず、練習が嫌になっていました。でも、みんなで歌をがんばっていくうちに、自分ももっと頑張るって、みんなが楽に歌えるようにしたいと思うようになりました。そこで、音を段々増やして、本当の伴奏になるべく近づけようと、三日前くらいまで増やせる音を限界まで増やしました。みんなが頑張っているなら、自分だってもっとうまくなりたい、という気持ちでピアノと向き合いました。そして本番は、自分が練習を始めた夏休みからは想像できないほど上達できて、達成感がありました。

また、仲間の大切さも学びました。私は本番前、うまく弾けるか心配になっていました。すると、クラスみんなが「頑張れ」「失敗しても大丈夫」と、みんなも緊張していると思うのに、とても温かく声をかけてくれてうれしかったです。みんなと話して、歌って、楽しんで合唱を練習した時間は宝物です。このクラスで過ごせる残りの時間も、もっと楽しんでいきたいです。

来年がとても楽しみになる合唱コンクールでした♪

